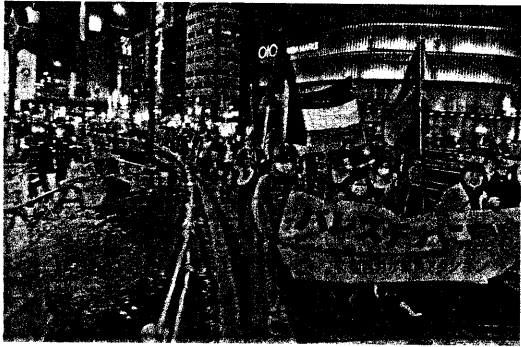


2面 代執行・埋め立てを許さない  
3面 大石議員、橋下元府知事との裁判に勝利  
4面 福島第一原発事故から13年  
5面 狭山再審求め関西キャラバン  
6面 原告が逆転勝訴 二審で6件目の国賠命令  
7面 尊厳死法案と「人生会議」にストップ  
8面 書評「党はどこへ行ったのか」

# 未来

反帝国主義・反スカーゲン主義 万国の労働者と被抑圧民族は団結せよ！  
●発行所 前進社関西支社  
〒532-0002  
大阪市淀川区東三国6-23-16  
(振替 00970-9 151298)  
●発行人 辻眞一  
●第1・3木曜日発行  
●200円(本体182円)  
●定期購読 購読料(送料別)  
1月 400円(送料188円)  
半年 2400円(送料1,128円)  
1年 4800円(送料2,256円)  
革命的共産主義者同盟再建協議会 <http://miraikekukyodo.jp/>



400人が難波までデモ (1月27日) 2面にも写真・関連記事

## 生活苦と腐敗政治の元凶岸田倒せ

### 安倍派解体・全不正議員追放

#### 裏金居直る自民党

三千万円以下の裏金は取りというのが、解明で立件されず、入金先も使途先も解明されず、問題への怒りは保守王国「群馬で前橋市長選で現職保守の大敗、京都市長選での辛勝と」になった。萩生田をはじめとする不正議員は全員の追放しかない。さらに「派閥解消が解決策」との論点すり替へは、実質的な派閥

## パレスチナに自由を！ イスラエル糾弾の国際的圧力を

1月27日「パレスチナに自由を！ 関西緊急アクション」が大坂市内でおこなわれ、400人が参加した。主催は関西ガザ緊急アクション。正面にパレスチナの大きな旗を掲げて集会は始まった。「アマジン」や「殺すな」の歌や演奏の後、ガザ出身のムハンマド・ハジャールさんが連帯あいさつ。

ガザの人々と連帯を  
「私は非常に重い気持ちを持って、大きな痛みを持ちながら、ガザの虐殺をやめさせるために声を大にして発言したい。私たちの何人が命を奪われたのか。破壊の規模が人命の損失を超えている。ガザの建物70%以上が廃墟となり、コミュニティが破壊されたまま現在に至っている。これまでに1万3000人の罪のない子ども、7060人の女性を含む約3万3千人の命が奪われた。想像してみなさい。あなたがガザに住んでいて、野蠻な兵士達に子どもたちが殺されるのを待っている。あるいは空襲で家が攻撃されるのを待っている。子どもが殺されるのを待っている。子どもがガザの人々と連帯して立ち上がるようにお願いします。私たちは、もはやガザの人々の命、文明生活の破壊を

ら選挙支援を受けていることが判明した。盛山は兵庫一区(東灘、中央区)選出の「選挙に弱い議員」として有名だが、この選対に統一教会員が多数潜入し、電話かけなど選挙活動をしてきたことが判明した。神戸の統一教会は東灘区に本部をおき神戸市議も存在する。統一教会とスプーンの盛山文科大臣は辞任以外ない。今春沖縄・原発闘争のうねりを、岸田政権は、財界・業界団体(自動車、トヨタ、キヤノンなど)から多額の献金を受けたことも完成はしない。その間、菅田閣内閣は存続し岸田は退陣するが、沖縄県民への基地被害は続く。われわれは玉城デニー知事に対する攻撃を許さず、今春沖縄闘争(現地攻防、各地の辺野古行動、映画会、写真展など)を開き、6月県議選でのオール沖縄側勝利のため全力を投入しよう。3月11日は福島第一原発事故から13年。事故は収束しておらず、汚染水は垂れ流して、各地に避難した人々の苦悶は続く。にもかかわらず岸田政権は原発全面帰還で、次々と老朽原発再稼働を強行する。3・11事故13年

これ以上黙って見過ごすことはできない。ガザの人々は、連帯してくる世界の人々を、尊敬と安全に生きる権利の擁護者として必要としている。今日皆さんと力を合わせて、ガザの悲劇の終結を求めよう。ムハンマドさんの心からの訴えを胸に刻み、御堂筋デモに出発。パレスチナの旗を先頭に、いっしょに「昨日国際司法裁判所が、イスラエルはジェノサイド行為をおこなわないようモジュールアップのため、その為にはあらゆる手段をとる様に命令する判決を出した。この判決は法的強制力はあるが、その執行機関はないので、現実にはイスラエルは無視することができ、これを守るためには、最終的には市民社会の力によって、具体的な圧力をイスラエルにかけよう。今日デモも、南アフリカがアパルトヘイトを根絶したのも、様々な形で国際的圧力、とりわけボイコット運動。南アの場合、オリンピックにも「注」BDS「ボイコット・投資引き上げ・制裁」の頭文字

## 関生弾圧 大津地裁で7人無罪

2月6日 詳細次号

### 岡真理さんが講演

1月27日 大阪

## パレスチナ・ガザで起きていること

1月27日、パレスチナ問題の専門家、岡真理さん(早大教授)の講演会が大阪市内で開かれた。主催は「新開うずみ火」。講演会場は難波市民学習センターは、開始20分前に満席となり、開始の時には、立ち見となっていた。

この日の朝、日本のメディアは、国際司法裁判所がイスラエルへのジェノサイドの防止の命令を発した事を報じていた。

会場には、岡真理ナド起きていることナ問題の専門家、岡真理著「ガザとは何か」パナさん(早大教授)のレズチナを知るための講演会が大阪市内で開かれた。主催は「新開うずみ火」。講演会場は難波市民学習センターは、開始20分前に満席となり、開始の時には、立ち見となっていた。

この日の朝、日本のメディアは、国際司法裁判所がイスラエルへのジェノサイドの防止の命令を発した事を報じていた。

会場には、岡真理ナド起きていることナ問題の専門家、岡真理著「ガザとは何か」パナさん(早大教授)のレズチナを知るための講演会が大阪市内で開かれた。主催は「新開うずみ火」。講演会場は難波市民学習センターは、開始20分前に満席となり、開始の時には、立ち見となっていた。

この日の朝、日本のメディアは、国際司法裁判所がイスラエルへのジェノサイドの防止の命令を発した事を報じていた。

紹介する。

### 最悪のジェノサイド

「イスラム原理主義過激派のハマースが、イスラエルへ残忍なテロ攻撃」などと大見出しで流布されているが、それはこの国のメディアと政府側の主張。後半は、一枚一枚ガザのミサイル攻撃がなされる前からの写真などを紹介しながら、キャプションのように解説した。

以下講演の概略を紹介する。

今起きていることは、暴力の連鎖でも憎しみの連鎖でもなく、イスラエルがパレスチナへの民族浄化を徐々に拡大し、完遂しようとしている。しかし、この横断幕を掲げ抗議の声を上げた。シユワフゲート前では3回の座り込み行動に計100人以上が参加。市民は「これまで以上に怒りの声を上げた。『工事着工は終わりではない、あきらめずに声を上げ続けよう』とごぶしごぶし声を上げた。

## 代執行・埋め立てを許さない

### 沖縄日誌1月 大浦湾側工事着手

1月9日 沖縄防衛局は、名護市辺野古の新基地建設で大浦湾側の着工準備を始めた。この日防衛局は、工事に承認を受け準備に取掛かった。海上作業ヤード予定地に重機が投入された。海上作業ヤード予定地に重機が投入された。海上作業ヤード予定地に重機が投入された。

10日 沖縄防衛局は、大浦湾側の埋め立て工事着手した。海上作業ヤード予定地に重機が投入された。海上作業ヤード予定地に重機が投入された。

12日 オール沖縄会議は、シユワフゲート前での代執行埋め立てを許さない県民集会を開催。平日にもかかわらず、市民が参加。市民は怒りの声を上げ、工事の即時中止を訴え、内に対峙艦ミサイルが

紹介する。

### 最悪のジェノサイド

「イスラム原理主義過激派のハマースが、イスラエルへ残忍なテロ攻撃」などと大見出しで流布されているが、それはこの国のメディアと政府側の主張。後半は、一枚一枚ガザのミサイル攻撃がなされる前からの写真などを紹介しながら、キャプションのように解説した。

以下講演の概略を紹介する。

今起きていることは、暴力の連鎖でも憎しみの連鎖でもなく、イスラエルがパレスチナへの民族浄化を徐々に拡大し、完遂しようとしている。しかし、この横断幕を掲げ抗議の声を上げた。シユワフゲート前では3回の座り込み行動に計100人以上が参加。市民は「これまで以上に怒りの声を上げた。『工事着工は終わりではない、あきらめずに声を上げ続けよう』とごぶしごぶし声を上げた。



ガザ出身のムハンマド・ハッジャージさんが発言  
通訳は役重さん(左)(1月27日 大阪市内)

イスラエルのパレスチナ侵攻は、まず、国連のパレスチナ分割合意のもとでの占領に始まる。徐々に拡大し、パレスチナ難民をガザとヨルダン川西岸に追い詰め、そして、その難民の密集地にミサイル攻撃をし、ガザの民衆の一切の現代的人権上の保障をなくし、パレスチナの自治能力を粉砕してしまつたのが、ガザ封鎖。2007年のハマース(前年、ハマースは、パレスチナ立法評議会の総選挙で勝利。ファタハがイスラエルの占領政策の下請的存在に墮落していたのをハマースが告発していた

が統一政府に入れる、占領地の分裂工作を伝統とする。分裂、抗争、紛争、戦争は、戦争経済政策の肥やし。民衆の暮らしを戦場に導く国家による愚民化、貧窮化政策もそうしたおなじみの政府の政策であり、そのことは、石川県の能登半島地震の報道とガザの民衆の報道を比べれば一目瞭然。さらにナショナル・ボイコットの内側にされている旧独立国琉球・沖縄の日本占領政策は、あからさまな植民地政策であり、これを追求してゆけば、いずれ、ガザは、そうした小国家、少数民族の明日のモデルになる。

パレスチナPFLPは、マルクス・レーニン主義、ハマースはイスラム原理主義を規範としている。そして、パレスチナ先住民、民族浄化は、パレスチナ先住民、民族へのジェノサイドであることは、もはや疑えない国際法違反。G7とシオニストの情報戦略によって、各国政府はイスラエル支援に発した。アメリカなどは、安全保障理事国の拒否は、国際法上、この段階では違法となる。

話したいことはまだありますが、もう時間もつきましたと第3部は、質問コーナーのデモが大通りをうずめ、

(南方忠郎)



論考

福島第一原発事故から13年

歴代政権は原発推進・再稼働

津田 保夫

ている。かつて、日本政府は低レベル放射性廃棄物(ドラム缶)を太平洋に投棄しようとした。この日本政府にたいする不信は消えていない。

2011年3月11日、倒壊する可能性も生じ東北地方太平洋沖地震が発生した。東京電力は福島第一原発で炉心溶融事故をおこし、空海・大地に放射性物質をばらまいた。この事故から、すでに13年がたとうとしている。

政府は「福島復興一」をさげ、人々の記憶から福島第一原発事故を消し去ろうとしている。われわれは、決してこれを忘れない。

この事故を教訓にして、未来社会をつくらなければならない。以下、福島第一原発事故の現状をみていきたい。

(1)福島原発の廃炉作業 現在、福島第一原発内では廃炉作業がおこなわれている。政府はロードマップを定め、2041〜51年で廃炉作業を完了することになっている。しかし、廃炉計画とは何を意味するのか、このことは定義されていない。

事故から13年がたち、降に取り出し作業を開始している。地震によって、事故から13年になる

が、取り出しの道筋は描いていない。すべてデブリを取り出すことは不可能であり、チェルノブイリ原発と同様に石棺にするしかない。

汚染水対策の失敗がある。この責任を問わないで海に流すことは許されない。タンクに貯蔵するしかない。

汚染水対策の失敗がある。この責任を問わないで海に流すことは許されない。

汚染水は、1千基ある核燃料デブリにふれた核汚染水は、タンクに貯蔵するしかない。

汚染水は、1千基ある核燃料デブリにふれた核汚染水は、タンクに貯蔵するしかない。

汚染水は、1千基ある核燃料デブリにふれた核汚染水は、タンクに貯蔵するしかない。

汚染水は、1千基ある核燃料デブリにふれた核汚染水は、タンクに貯蔵するしかない。



避難の権利を求めて各地で闘う人々が3・21神戸地裁判決を前に兵庫で集会(1月20日、尼崎市)

した。これ以降、高裁高裁判決(神奈川県)で6件の判決が出ており、東電の責任は認められていない。

2024年1月17日、仙台高裁判決(山形県)で、政府は「年間20mSv以下なら安全」という基準をめぐり、再稼働を認めないという判決が出た。

2004年に、柏崎刈羽原発が新潟県中越地震で事故をおこしている。この20年間で、地震による原発事故が3回もおきているのだ。これは「想定外」で済まされない。地震列島のなかに原発を建てること、これ自体が無謀だ。原発事故をおこさないために、電力会社は今すぐにでも原発を止めるべきだ。











# 『党はどこへ行ったのか』私と革共同』

岩本慎三郎著 社会評論社 2023年12月刊

## 革共同の総括と路線的深化のために

橋本 利昭



岩本慎三郎著『党はどこへ行ったのか』私と革共同』にある、部活解放運動 含めても過半数に満たない血債とか7・7 というもの考え方に「分裂」したのだ。ある」とすり替えた。

3・14決起を算奪し、改訂するためである。岩本さんはそれに抗議し、2008年冒頭の基本会議で反対を費し、処分を受けて党を離脱したことを今回明らかにした。

たが本書の記述にある2007年11月閣内閣の反中中央西地方委員会の反中派が組織分裂に走る」とあるのは事実認識が誤っている。事実は、われわれは関西地方委員会で9対6対2の絶対多数、党員総会でも関西党員数の過半数を結果し、圧倒的に支持された。それに対し中央支持派が、何ら権限のない関西WOBの名で招集した「関西党員総会」が、委任状を違の今」のりこえの

岩本さんは、「階級の迫害を弾効しない。労働運動路線」「新指導路線」「動労千葉特化論」などによる反戦政治闘争の放棄を一番問題にしている。そして、革共同全委員会機関紙『前進』が、「今や革命の時代だ。反戦闘争として、反戦闘争が重要だ」と言い始めたことに、「遅すぎる」「総括がなっていない」「総括をする主体性、感受性を失った集団になり果てた」(P. 306)と言った。

革共同を自称する今日の革共同全委員会には、遅すぎる、総括がないだけではない。世界認識・現状認識が根本的に間違っている。ブーチン・ロシアによるウクライナ侵略を「前衛」詐称集団に変質させた元凶は清水丈夫である。党内で意見が相違する者を「スパイ」規定してきたのも、真剣に党改革を試みる者を「分派」として追放してきたのも、清水

30年間に及ぶ武装闘争と非合法活動の期間については、党による軍事の一人あり方、である。

### 3・14決起断固支持

岩本さんは本書で、2006年3月14日の党改革を求めた関西の決起を支持している。「官僚主義と権威主義と印籠政治の弊害を：実力で打ち破る闘い」と。また3・14で打倒された「Yは生まれた時から腐敗していたのではなく、革共同が生み出した」ものであると、主体的・内面的に総括している。

それに対して革共同中央は、「Yの腐敗を名で招集した「関西党員総会」が、委任状を違の今」のりこえの

岩本さんは、「階級の迫害を弾効しない。労働運動路線」「新指導路線」「動労千葉特化論」などによる反戦政治闘争の放棄を一番問題にしている。そして、革共同全委員会機関紙『前進』が、「今や革命の時代だ。反戦闘争として、反戦闘争が重要だ」と言い始めたことに、「遅すぎる」「総括がなっていない」「総括をする主体性、感受性を失った集団になり果てた」(P. 306)と言った。

革共同を自称する今日の革共同全委員会には、遅すぎる、総括がないだけではない。世界認識・現状認識が根本的に間違っている。ブーチン・ロシアによるウクライナ侵略を「前衛」詐称集団に変質させた元凶は清水丈夫である。党内で意見が相違する者を「スパイ」規定してきたのも、真剣に党改革を試みる者を「分派」として追放してきたのも、清水

30年間に及ぶ武装闘争と非合法活動の期間については、党による軍事の一人あり方、である。

### 冬期カンパにご協力をお願いします

郵便振替  
口座番号 0097019151298  
加入者名 前進社関西支社

郵送 〒50000000  
大阪府流川区東三国 6-23-16  
前進社関西支社

岩本さんは、「階級の迫害を弾効しない。労働運動路線」「新指導路線」「動労千葉特化論」などによる反戦政治闘争の放棄を一番問題にしている。そして、革共同全委員会機関紙『前進』が、「今や革命の時代だ。反戦闘争として、反戦闘争が重要だ」と言い始めたことに、「遅すぎる」「総括がなっていない」「総括をする主体性、感受性を失った集団になり果てた」(P. 306)と言った。

革共同を自称する今日の革共同全委員会には、遅すぎる、総括がないだけではない。世界認識・現状認識が根本的に間違っている。ブーチン・ロシアによるウクライナ侵略を「前衛」詐称集団に変質させた元凶は清水丈夫である。党内で意見が相違する者を「スパイ」規定してきたのも、真剣に党改革を試みる者を「分派」として追放してきたのも、清水

30年間に及ぶ武装闘争と非合法活動の期間については、党による軍事の一人あり方、である。

### 戦略的総括の深化のために

革命的左翼が、60年安保闘争も70年安保・沖繩闘争も日帝を正面の敵として見すえて闘ったという認識に賛成である。今日の革共同自身も武装や非合法活動をどう形成するのか、そこにおける党と党の軍の役割ということになる。蜂起の軍隊はロシア革命における赤衛隊に見られるごとく、大衆自身の武装を基礎に発展させたものである。代行主義など問題にもならない。

若干の経験と見分に基いて提起する、次のような点である。

(一) 労働者人民自身武装と武装闘争の主体であることを貫き、兵たんを人民自身

### 闘争案内

- ロシア侵略2カ年、ウクライナに平和を！  
ガザ侵略4カ月、パレスチナに平和を！  
とき：2月24日(土) 正午 ロシア領事館前 抗議申し入れ行動  
午後3時 扇町公園・南西角入スペースにて集会  
午後3時40分 デモ出発(08劇場前まで流れ解散)  
主催：同集会実行委員会  
協賛：おおさか総がかり行動実行委員会  
呼びかけ：いさぜない戦争協力関西ネットワーク他
- さよなら原発関西アクション2024  
原発やめて！核燃料サイクル中止！  
とき：3月10日(日) 午後2時  
※デモ出発 午後3時半  
※デモ行進 午後3時  
※アヒル行進 午後3時  
ところ：勾当台公園市民広場(仙台市役所向かい)  
主催：さよなら原発みやぎ実行委員会  
共催：さよなら原発1000万人アクション
- STOP! 女川原発再稼働  
さよなら原発全国集会in宮城  
とき：3月23日(土) 午後2時  
※アヒル行進 午後3時  
ところ：勾当台公園市民広場(仙台市役所向かい)  
主催：さよなら原発みやぎ実行委員会  
共催：さよなら原発1000万人アクション
- 講演集会  
講演：木戸衛一さん(大阪大学)「私たちが変える社会は世界は、ヨーロッパ、ドイツから見たソゴ」  
とき：3月24日(日) 午後2時、4時半  
ところ：PLP会館(階) 大会議室(大阪市北区)  
主催：3・24講演集会実行委員会
- 老朽原発ただちに廃炉！美浜全国集会  
地域も事故もまったなし！  
特別報告：「老朽原発運転差止処分について」  
井戸謙一 井戸謙士  
とき：3月31日(日) 午後0時半  
※集会会場：町内(午後4時解散)  
ところ：美浜町・はあとホール(美浜町健康福祉センター)はあとホール  
主催：老朽原発うごかすな！実行委員会  
不当弾圧許さない！決起集会  
とき：4月7日(日) 午後1時  
ところ：西天満若松浜公園(予定) 大阪地裁南側の公園  
主催：労働組合ぶしの大陣を許さない実行委員会
- 地域主催という希望！  
岸本聡子杉並区長講演会  
とき：4月21日(日) 午後2時  
ところ：西宮勤労会館(兵庫県西宮市)  
主催：4・21集会実行委員会